

## 「市長と語ろう未来の太宰府・ふれあい懇談会」(会議録)

行政区 東観世区

日 時 平成 22 年 5 月 25 日(火) 19:00 ~ 20:32

場 所 東観世公民館

出席者 (市 民) 30 人

(執行部) 14 人

井上市長、平島副市長、關教育長、木村総務部長、  
三笠協働のまち推進担当部長、和田市民生活部長、  
和田健康福祉部長、齋藤建設経済部長、山田教育部  
長、宮原上下水道部長併会計管理者

(事務局) 今泉経営企画課長、安恒広聴広報係長、諫山協働の  
まち推進課長、藤田地域コミュニティ推進係長

会議内容 (進行：今泉経営企画課長)

- |   |                             |               |
|---|-----------------------------|---------------|
| 1 | 開会あいさつ(経営企画課長)              | 19:00 ~       |
| 2 | 区自治会長あいさつ(区自治会長)            | 19:01 ~       |
| 3 | 市長あいさつ(市長)                  | 19:02 ~       |
| 4 | 市職員自己紹介(経営企画課長)             | 19:13 ~       |
| 5 | 「協働のまちづくり」について(協働のまち推進担当部長) | 19:18 ~       |
| 6 | 「懇談」質疑・意見交換(経営企画課長)<br>(別紙) | 19:34 ~       |
| 7 | 閉会あいさつ(副市長)                 | 20:27 ~ 20:33 |

	発言の主旨	回答
意見 1	健康推進委員をしていた。(委員会での内容を)地域に持ち帰り、活動していた。今回の自治会協議会の福祉委員会の名称を健康推進委員会に変更できないか。	<p>(市長)</p> <p>名称については、こだわりません。要は中身だと考えます。住民の皆さん特に高齢者の健康推進・予防が大切で、そのために健康推進委員さん等を置いています。地域のことは地域で対応ができるよう、地域力を高めることが大切であり、行政は後方支援していきたいと考えます。</p> <p>(協まち部長)</p> <p>太宰府小校区協議会は14区自治会で組織しており、自治会長が協議され福祉関係の委員会を設置するということが決定され、設立総会で承認されたものです。福祉の分野は間口も広く、委員の選出は各自治会対応も様々で、民生委員、健康推進員など色々な福祉関係者で組織されています。</p>
意見 2	横岳から観世団地への道路の拡幅予定は？離合が大変なので、早期に実施してほしい。	<p>(市長)</p> <p>拡幅予定はありませんが、まほろばマミーズ号を通す際、検討した結果、離合場所は必要と判断し、用地協議を進めています。今年度中には整備したいと考えています。</p>
意見 3	10年程前の大雨のときに、山手の方が崩れ危険な状態になり、あちこちが崩壊した。補強についての情報が知らされていない。安心して暮らせるように状況が知りたい。	<p>(市長)</p> <p>不安のないように計画的に改修していきます。また、災害の結果としてコミュニティ無線を整備し、すばやい情報の発信に努めます。</p>
意見 4	岩屋城跡に案内板が設置され展望が良くなったが、整備するのに多くの木が切られた。今後も木を切り散らかすのか。自然を大事にするのか。切る前に市民の意見を聞くことができないのか	<p>(市長)</p> <p>四王寺山は美しく後世に残していかなければならない遺産です。もともとは焚き物山として利用されてきたものが産業革命により伐採なくなり伸び</p>

		<p>放題となって眺望を壊していました。すべて切り倒すということは考えていません。眺望が開ける最低限度の伐採を行いました。その際は、文化財技師とか専門家とも協議し、最終決定は私が行いました。緑を大切に、故郷を知ってもらうこと、市民の体力の維持・増進につながることを期待した事業の一つです。</p>
意見 4	<p>雇用が厳しい状態である。雇用について福岡市では求職者に市からの援助があると聞く。太宰府市は文教都市で教育にも力を入れている。太宰府市としては雇用対策をどのように考えているのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>労働行政においては、太宰府市規模では単独での対応は困難です。出来る範囲での情報提供とか多重債務相談を実施しています。教育行政としては小中学校の校舎の耐震工事や、8大学については協定を結び、担任のサポートをしたり、県の加配措置を講じています。また、カギっ子対策として学童保育所の延長保育を実施しています。さらに、民間保育所の開設に補助金を出し、側面から女性の就労支援を行っています。</p>
意見 5	<p>太宰府市には天満宮があり、天満宮のために道路整備を行っているように思われる。一方太宰府市は観光都市であるが、市役所横には「鯉が放流されている」旨の看板もあるが、御笠川が汚い。天満宮からの寄附で川の清掃を行い、観光地のイメージアップが計れないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>天満宮だから整備するとは考えていません。現在、道整備交付金事業の採択を受け 13 億の事業に取り組んでいます。近隣市にも遜色のない道路整備が進んでいると思います。</p> <p>御笠川は公共下水道の整備により、美しさを取り戻しつつあると感じています。それは、川を愛するさまざまな団体の人々の取り組みの成果だと思っています。また、生物が棲むためには草木も溜まりも必要で、考えながら整備していきたいと思っています。</p>

意見 6	春の森が桜の名所となっているが、ソメイヨシノの病気が広がっているので対策をお願いしたい。	<p>(市長)</p> <p>春の森だけでなく、四王寺山にも病気が出ています。福岡県森林組合や四王寺県民の森協議会でも論議されています。これは切るしかないようです。このような措置は行っていきます。</p>
意見 7	意見 4 と同じ。四王寺山が過度の伐採で緑が失われた。天候不順で大雨も予想されるが、木があることで災害を一定回避できていたのではないか。キャンプ場の入口の木がダメになった原因の一つに市が行った伐採整備があるのではないか。	<p>(市長)</p> <p>災害が起きるような、めちゃくちゃに切るつもりはありません。あくまで展望を開くための伐採です。それも手作業で行っています。どうか温かく見守っていただきたいと思います。</p>
意見 8	カーブミラーが汚れている。木が覆いかぶさっていて見えない。ガードレールに藻が生えている。	<p>(建設産業部長)</p> <p>現地を確認させていただき、対応させていただきます。</p>
意見 9	関屋方面から天満宮方面に向かう際、五条交差点を右折するとき。五条と五条駅入口の信号の連動悪く、2台しか右折できない。同じく梅大路の交差点で右折するときもその先に踏切がありかなり危険である。警察と協議して時差式信号に変更できないか。	<p>(市長)</p> <p>交通渋滞は太宰府市の課題です。新設の幹線道路を造らずとも規制や交差点改良で対応してきたところですが、抜本的解決には至りません。梅大路の交差点は国博があるがため、渋滞は解消しません。西鉄を上げるか下げるしかないと考えます。五条の交差点信号も幾度も警察と協議はしていますが、解決策が見いだせません。渋滞緩和のためには幹線を流さないといけないということです。ご迷惑をおかけしますが、我慢していただきたいと思います。今後は、環境問題も併せて、パークアンドライド方式や乗り入れ規制なども調査研究していく考えです。</p>